

日本医科大学ポスト・ドクターに関する規則

(目的)

第1条 この規則は、日本医科大学(以下「本学」という。)が行う学術研究を担い、かつ、創造性に富んだ研究者の育成を図るため、ポスト・ドクターに関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第2条 この規則において「ポスト・ドクター」とは、博士の学位を取得し、本学が行う学術研究プロジェクト等において、一定の職務を分担して研究に従事する者をいう。

(雇用)

第3条 ポスト・ドクターは、優れた研究能力を有し、研究に専念することを希望する者のうちから、学術研究プロジェクト等の代表者が申請し、学長が雇用する。ただし、次の各号の一に該当する者は除く。

- (1) 本学又は本学以外の教育・研究機関で教育職員又は研究職員として雇用されている者
- (2) 日本学術振興会特別研究員に採用されている者

2 ポスト・ドクターは、学長と雇用契約書を取り交わすものとする。

(雇用期間)

第4条 ポスト・ドクターの雇用期間は、雇用した年度限りとする。ただし、別に定めるところにより、次年度以降も雇用を継続することができる。

(手当の支給)

第5条 ポスト・ドクターには、別に定める手当を支給する。

(雇用契約の解除)

第6条 ポスト・ドクターが次の各号の一に該当するときは、学長はポスト・ドクターの雇用契約を解除することができる。

- (1) 学術研究プロジェクト等の代表者の指示に従わず、研究の分担業務を怠ったとき。
- (2) 能力を欠き、職務に適しないと認められたとき。
- (3) 疾病等のため職務に適しないと認められたとき。
- (4) 辞退を申し出たとき。
- (5) その他前各号に準ずる理由があるとき。

(事務)

第7条 この規則に関する事務は、事務局学事部が担当する。

(改廃)

第8条 この規則の改廃は、学長を経て、理事会の承認を必要とする。

付 則

この規則は、平成11年5月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成19年3月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年11月1日から施行する。